



1



2



3



4



5

- ①泥やゴミを吸引車で汲み上げ、自社の処理場に運ぶのも業務部の仕事。
- ②環境リサイクル部では廃棄物の性状に合わせて処理するスキルが求められる。
- ③営業部では、お客様はもちろん各部署とのコミュニケーションが不可欠だ。
- ④営業事務は、書類や契約書の作成など、オフィスワークで営業をサポートする。
- ⑤あらゆる廃棄物の処理に対応する総合中間処理施設「エコミュージアム21」。

阿部さんの1日

営業職のある日のお仕事をチラッと拝見

1日の業務の大半を占める営業活動。お客様との打ち合わせはもちろん、現場調査や作業の見立て、現場の立ち会いなど業務内容は多岐にわたる。

SCHEDULE

8:15	出社
8:30	朝礼・社内業務
9:00	営業活動
12:00	昼食
13:00	営業活動
16:00	社内業務
17:15	日報・退社



PROFILE
阿部 聡太
【入社】2022年4月
【配属】営業部



側溝の清掃を行っている現場に出向き、作業状況を確認。



処理施設に足を運び、廃棄物の搬入について相談する。

環境インフラ整備・産業廃棄物中間処理・リサイクル

鈴木工業株式会社

すずきこうぎょう



採用ページ
(自社HP)



大雨などで増水した時に備えて、側溝に溜まった泥やゴミを高圧洗浄。

営業と現場が連携し
人々の安心安全を守る

仙台を中心に、上下水施設など環境インフラの清掃・メンテナンス、産業廃棄物の処理・リサイクル事業などを展開する「鈴木工業」は地域の安心・安全・快適を守る仕事を担っている。依頼された仕事を円滑に進められるよう、現場調査や打ち合わせを行うのが営業部。現場の状況や廃棄物の性状を作業員に正確に伝えることも重要な仕事だ。営業からの指示をもとに、環境インフラの整備や廃棄物の収集運搬など多種多様な現場作業を引き受けるのが業務部。危険を伴う作業もあるため、判断力や視野の広さが求められる。さらに同社の「エコミュージアム21」に勤務し、焼却炉などのオペレーター作業を担うのが環境リサイクル部。24時間交代勤務で適正な処理やリサイクルを行っている。これらの部署が連携を取りながら、私たちの当たり前の生活を支えているのだ。

じっくり育てて
スキルアップを応援する

暮らしに必要な不可欠な仕事ながら、普段意識されることがない業務を担う同社。まずは業界全体の知識を深めてもらうために、人材育成にも力を入れている。入社1年目は研修期間としてすべての部署を経験。座学研修や営業同行研修、補助員として現場作業の同行研修などを行い、希望や適性に応じて配属先を決定している。また業務に必要な特殊車両の免許取得や、資格取得も全面的にバックアップ。教習や受験費用なども会社で負担することで、社員のチャレンジを応援している。さらに勤続年数が長いベテラン社員も多く在籍しているため、キャリアアップを描きやすいことも若手にとっては魅力の一つだ。先輩後輩問わず風通しのよい社風で、サークル活動なども充実している。地域貢献やSDGs達成など環境整備に興味がある人、チャレンジ精神のある人には、非常にやりがいのある環境と言えるだろう。

インフラ整備やリサイクルで暮らしの「当たり前」を支える

会社情報 & 採用データ

- 設立 1966年7月
- 代表 鈴木 伸彌
- 資本金 6,000万円
- 従業員数 82人(男71人/女11人)

〒984-0002
仙台市若林区卸町東5-3-28
TEL/022-288-9201
FAX/022-288-9293

- 初任給 大卒211,250円、短大・専門学校卒195,500円、高卒185,000円(別途支給手当あり)
- 福利厚生 社会保険、厚生年金、雇用保険、労働者災害補償保険(労災)、確定拠出年金、財形貯蓄、資格取得支援、慶弔金制度、永年勤続表彰、社員旅行、ボウリング大会、愛好会支援(ゴルフ、フットサル、陸上、等)
- 休日休暇 年間休日数107~112日(1カ月単位の変形労働時間制カレンダーによる)、夏季休暇、年末年始休暇、慶弔休暇、産前・産後休暇、育児休暇、介護休暇、その他特別休暇
- 採用担当者連絡先 TEL022-288-9201(森 章子) info@suzukitec.co.jp

- ✉ 募集職種
総合職
(営業職、技術職)

- ☑ インターンシップ受け入れあり